

平成29年度 保育者のための実践講座年間スケジュール

講座番号	日時・教室	講座名	担当教員	講座内容	定員	必要物品など
1	8月26日(土) 10時～11時 232教室	保育者のための英語教育講座	寶壺貴之	2020年度から公立小学校では、5～6年生で外国語(英語)を正式教科にするほか、「外国語活動」の開始を3年生に早めることになりました。子どもたちは幼いころから英語に触れる機会は増えてきて、幼保小の連携は益々高まっています。このような状況で本講座では、保育者の先生方に絵本や歌やメディア(アニメ)を使用した保育英語についてお話させていただきます。時間があれば、「保育英検」についてもふれます。	20名	辞書を持参してください。紙媒体、電子どちらでも可
2	9月8日(金) 10時～12時 266教室	アドミッションケアにおけるアセスメントの方法(1)	児玉俊郎	施設養護において大きな課題となっている「児童自立支援計画書」の作成に当たり、どのような情報を収集し何を明らかにしてすべきなのか、さまざまなレポートが出されていますが、とても大変でやり切れない、時間が作れないなど現場においてはなかなか取り入れ難い内容になっている。そこで、もっと根本的なところで何を情報として収集し、何をを明らかにし、どんな職員になっていかなければならないのかを一緒に考えてみませんか。大切なことは、職員一人一人が何をすべきなのかが見えてくることなのです。力量が足りないとか、解らないからなどと言えないのです。施設の職員だからなのです。	20名	筆記用具
3	9月30日(土) 14時～15時30分 266教室	環境(特に自然)との相互作用について考える	林 秀雄	子どもの発達は、「子どもがそれまでの体験を基にして、環境に働きかけ、環境との相互作用を通して、豊かな心情、意欲及び態度を身に付け、新たな能力を獲得していく過程である」といわれています。新しい指針・要領(案)では、三つの資質・能力(「知識及び技能の基礎」「思考力、判断力、表現力等の基礎」「学びに向かう力、人間性等」)を育むことと、10の育てたい姿が示されています。改めて、環境との相互作用について考えていきたいと思います。	15名	筆記用具
4	10月28日(土) 13時30分～15時 252教室	アンケート実施と集計のためのMicrosoft Excel®活用実践講座(初心者向け)	石田 開	保育業務や実践研究で保護者や同僚にアンケート調査を実施されることもおありかと思います。そこで、アンケート調査の実施やExcel®を用いた結果集計についてお話したいと思います。ただし、難しい高度な話はできません。簡単なアンケート集計や学生のレポート指導などの経験から、アンケートで必要な情報を得るための注意点やExcel®のデータ入力のコツや簡単な関数などについてお伝えしたいと思います。Excel®が表組を作るためだけになっているといった初心者歓迎です。	20名	講座においてExcel®で入力・集計したデータをお持ち帰りになりたい場合はUSBフラッシュメモリをご持参ください。
5	11月18日(土) 10時～11時30分 264教室	家庭支援と保育相談支援(4)～新・保育所保育指針等を読む～	徳広圭子	次年度からの新・保育所保育指針では、保育所が行う地域における子育て支援の役割が重要になっているため、「保護者に対する支援」の章を「子育て支援」に改めます。このことを現場でどのようにとらえればよいか、新・幼稚園教育要領や新・幼保連携型認定こども園教育・保育要領も踏まえ、一緒に考えてみましょう。この「家庭支援と保育相談支援」は2011・2013・2015年度に続く4回目の講座になりますが、初めての参加も大歓迎です。	20名	筆記用具
6	11月18日(土) 10時～11時30分 第一音楽室	子どものあそびと音楽	木許 隆	子どもの生活は「表現」に満ちあふれています。そして、子どもは「あそび」を通して成長していきます。しかし、子どもの表現力はつたなく、周りの人に思いがうまく伝わらない場合もあります。それは、子どもが最初に感じた「思い」を表現しているからではないでしょうか。気持ちの素直さが子どもの「表現」の素晴らしさと言っても過言ではありません。本講座では子どもの表現力を引き出す音楽的なあそびを学びたいと思います。	20名	筆記用具
7	11月18日(土) 10時～11時30分 266教室	アドミッションケアにおけるアセスメントの方法(2)	児玉俊郎	「児童自立支援計画書」に基づき行った実践をどのように振り返り次の実践に結び付けていくのか考えてみませんか。そのためには記録。会議が非常に大切になってきます。今行っている記録化と会議の在り方について意見を出し合いながら意見交換してみませんか。特に大切になってくるのが、ケース会議の持ち方です。どのようなケース会議が子どもたちの権利擁護のために重要なのでしょうか。私たち職員は何を学び、何を身につけ、子どもたちにとってどのような存在でなければならないのでしょうか？一緒に考えてみませんか。	20名	筆記用具
8	11月25日(土) 10時～11時30分 第一美術室	幼児期の「色と形」による造形表現	齋藤正人	幼児期の造形は、言葉を話すことと同じように表現手段のひとつと考えられます。はたして子どもたちは、「色と形」で何を語ろうとしているのでしょうか。今回は、子どもが「思い(内面)」を絵や工作で「あらわしたい!」、言葉で「つたえたい!」と思うような造形表現について考えます。造形の基本に戻り、よく知られている技法あそび・色あそびをみなさんと体験しながら、その答えを探っていきましょう。	10名	汚れてもいい服装
9	11月25日(土) 10時～11時30分 第一保健実習室	子どもの風邪のはなし。	大西 薫	子どもはよく風邪をひきます。子どもの風邪が保護者や保育者にうつってしまうこともありますね。そもそも風邪って何なの? どうして風邪をひくの? という素朴な問いから、症状が重くならないためのケアをお伝えします。保育者としてもできるケアを一緒に考えていきましょう。	20名	筆記用具
10	2月17日(土) 10時～12時 252教室	幼児の保育への情報機器の活用を考えてみよう	糟谷咲子	保育・幼児教育の支援手法の一つとして情報機器が利用されています。ビデオの視聴など従来からある受動的な活動に加えて、最近では、幼児が自分自身で操作をしたり活動に利用する場面も増えてきました。どんなふうに情報機器を利用できるか、有効な活用について、実際にパソコン、モバイル端末などの情報機器を使いながら考えてみましょう。	20名	筆記用具